

令和6年度 第1回
江別市社会教育委員の会議

日時：令和6年8月9日（金）15：30～
場所：江別市教育庁舎 1階大会議室

－ 次 第 －

- 1 委嘱状交付
- 2 開 会
- 3 教育長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 正副委員長の互選
- 6 議 題
 - (1) 社会教育委員の職務等について
 - (2) 令和6年度社会教育予算に係る主要事業について
 - (3) 令和5年度江別市社会教育総合計画（第9期）推進状況報告書について
 - (4) 旧町村農場リニューアルオープンについて
- 7 その他
- 8 閉 会

資料一覧

(1) 社会教育委員の職務等について

- ・資料1 社会教育委員について (P1~2)

(2) 令和5年度社会教育予算に係る主要事業について

- ・資料2 令和6年度 絵で見る 社会教育事業 (主要事業) (P3~5)
- ・資料3 令和6年度 社会教育予算主要事業一覧 (P6~12)

(3) 令和5年度江別市社会教育総合計画 (第9期) 推進状況報告書について

- ・資料4 令和5年度江別市社会教育総合計画 (第9期) 推進状況報告書
(P13~16)

(4) 旧町村農場リニューアルオープンについて

- ・資料5 旧町村農場のリニューアルについて (P17~21)

社会教育委員について

1 社会教育委員の職務

●社会教育法（社会教育委員の職務）

第17条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること
- (3) 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

江別市では具体的に次のような活動を行ってもらっています。

- ① 社会教育委員の会議に出席し、議題に対して意見を述べる。
- ② 社会教育総合計画の立案（5年毎）
- ③ 不定期に開催される勉強会において、社会教育に関する調査研究を行う。
- ④ 道内、管内での社会教育委員の研修会等に出席し、交流や研究を行う。

【参考】社会教育委員の役割

(H22.7.8 開催：北海道市町村社会教育委員長等研修会にて)

- ① 社会教育委員同士が積極的に交流することにより地域の問題を発見する。
- ② 社会教育計画の立案を形式的ではなく、委員自らが行うことが重要。自らが立案することにより、地域、他市の状況などを学べる。
- ③ 現場を知るフットワークが必要である。
- ④ 職務としての「研究調査」も必要である。

※ 住民に現状を知ってもらい、課題を理解してもらおう。

※ 地域の友好な関係づくり。ネットワークづくり。チームワークづくり。

※ 協働：市民だけではなく、行政とのパートナーシップ。取り次ぎ役が社会教育委員である。

●社会教育法（審議会等への諮問）

第13条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和二十三年法律第二十号）第八条に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

2 社会教育とは

・社会教育とは、社会において行われる教育のことです。政策において学校教育や家庭教育に対比される場合もある一方、学問において学校も家庭も社会の一部であるとして、総合的な教育の概念とされる場合もあります。

3 社会教育施設の種類

- ・社会教育にかかわる施設には、次のような施設があります。
- ・図書館、博物館等、公民館、公文書館

公文書館…… 歴史資料として重要な国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設。

4 社会教育委員の構成

●社会教育法（社会教育委員の構成）

第15条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱する。

<ul style="list-style-type: none">・社会教育委員の身分は、非常勤の特別職の地方公務員であり、条例の定めるところにより報酬、費用弁償が支給されます。・社会教育は、人々の生活と直接結びついているのが特徴で、社会教育行政は人々の意向を忘れては執行できません。そこで、人々の意向を反映させる仕組みとして社会教育委員制度があり、社会教育委員は人々の意向の代弁者でもあります。
--

令和6年度 絵で見る 社会教育事業（主要事業）①

生涯学習課



旧町村農場

**旧町村農場保存活用推進事業
旧町村農場管理運営事業** 25,513 千円

江別の酪農の歴史と産業を発信する旧町村農場に新たな機能を付加し、市民に親しまれ利用される施設へリニューアルを図ります。

- ◆ 拡大 令和6年6月リニューアルオープン
- ◆ 拡大 開館時間等の変更
- ◆ Wi-Fi設備の設置
- ◆ 看板等の再塗装

**北海道林木育種場旧庁舎
保存利活用推進事業** 235 千円

各種イベントをとおして、民間利活用の始まった北海道林木育種場旧庁舎の認知度の向上と利活用の促進を図ります。

- ◆ 建物歴史セミナー
- ◆ 市内大学活用セミナー



北海道林木育種場旧庁舎

市民芸術祭開催支援事業 1,400 千円

主体的かつ創造性豊かな芸術文化活動の活性化を図るため、江別市独自の創造型芸術文化活動を実施します。

- ◆ まちかどコンサート開催（6月、12月）
- ◆ まちなかアート月間事業開催
- ◆ 市民ミュージカル準備経費補助



まちかどコンサート

地域体験活動事業 155 千円

地域資源を活用し、非日常の体験を子どもたちに提供する、生活体験活動及び自然体験活動を実施します。

- ◆ はじめてのお泊り会（小1～小3）
- ◆ ツリークライミング体験会（小4～中3）



ツリークライミング

令和6年度 絵で見る 社会教育事業（主要事業）②

スポーツ課

市民体育館改修整備事業

55,029 千円

安全かつ快適に市民がスポーツに親しむことのできる環境を持続的に提供するため、体育施設を改修します。

- ◆ 市民体育館管理棟外部等改修



市民体育館



「水泳の日2023」（広島市開催）

トップアスリート交流推進事業

4,320 千円

トップアスリートとの交流により、市民のスポーツ技術の向上と、スポーツ活動の活性化を図ります。

- ◆ 日本代表・プロスポーツ団体への合宿支援
- ◆ トップアスリートを招いたスポーツ教室等の開催
- ◆ 「水泳の日2024・北海道」開催支援

情報図書館

子どものための読書環境整備事業

13,207 千円

学校図書館の環境整備や教育活動の支援のために学校図書館を巡回する司書、支援する司書を配置します。

- ◆ 巡回司書、支援司書の配置
- ◆ 消耗品、図書の購入



新規

情報図書館デジタル化推進事業

171,402 千円

デジタル化により全ての本などにICタグを貼付け、セルフ貸出機等により貸出・返却をセルフ化し、利用者の利便性向上と図書館業務の効率化を図ります。

- ◆ 本・雑誌のセルフ貸出機の導入
- ◆ 予約資料受取棚、ICゲートの設置
- ◆ 図書館資料へのICタグ貼付



令和6年度 絵で見る 社会教育事業（主要事業）③

郷土資料館

ふるさと江別塾「江別を学ぶ」開催事業

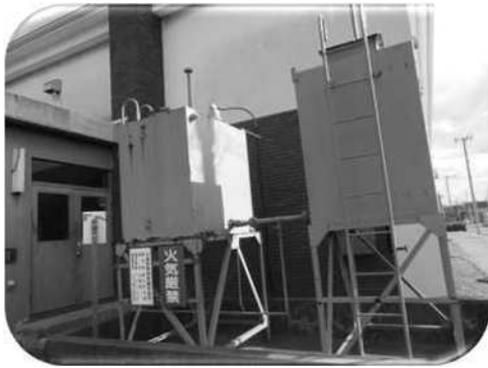
144千円

幅広い層の市民に「ふるさと江別」への愛着を深めてもらうため、各種歴史講座の開催等を通じて郷土史を学ぶ機会を提供します。

- ◆ 子ども学芸員カレッジ（小学生）
- ◆ 再発見・江別探訪（一般）
- ◆ 出前授業、社会見学の受入（小中学校）



子ども学芸員カレッジ（土器作り）



郷土資料館設備更新事業（重油タンク更新工事）

郷土資料館設備更新事業

3,800千円

安心安全な施設運営のため、重油タンクの更新を行います。

- ◆ 設置後44年超の重油タンクの更新工事

セラミックアートセンター

セラミックアートセンター企画展開催事業

7,709千円

開館30周年記念展をはじめ、高等教育機関等との共催企画展を開催をします。

- ◆ 「人間国宝 鈴木藏の志野展」
- ◆ 「えべつ縄文文化展」
- ◆ 「第10回江別市中学校・高校美術部合同展」



鈴木藏 志野茶碗（2013年） 国立工芸館蔵



陶芸教室

陶芸文化普及振興事業

7,950千円

やきもの文化の普及振興のため、各種陶芸教室、陶芸体験、技法講座等を開催します。

- ◆ 陶芸体験、陶芸教室、技法講座の実施
- ◆ 工房利用者作品展の開催

令和6年度 社会教育予算主要事業一覧

(単位:千円)

担当	事業名	主な内容	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減
生涯学習係	北海道林木育種場旧庁舎保存 利活用推進事業	北海道林木育種場旧庁舎の歴史的価値のPRと利活用推進を図る事業の実施等	430	235	△ 195
	公民館管理運営事業	公民館指定管理料等	100,271	100,641	370
	公民館施設補修整備費	野幌公民館重油地下貯蔵タンク改修工事、野幌公民館高圧引込用負荷開閉器等更新工事、中央公民館エレベーター改修工事、野幌公民館視聴覚室冷房機更新工事	748	45,497	44,749
	公民館備品等整備費	野幌公民館テーブル更新、文化ホール録音用マイク更新	0	2,276	2,276
	【拡大】 旧町村農場管理運営事業	旧町村農場指定管理料等	3,541	21,913	18,372
	コミュニティセンター管理運営事業	コミュニティセンター指定管理料	17,187	17,233	46
	市民文化ホール管理運営事業	市民文化ホール指定管理料等	54,598	54,363	△ 235
	社会教育団体支援事業	江別市女性団体協議会、江別市生涯学習推進協議会及び聚楽学園が行う事業への補助	2,170	2,220	50
	青少年ふれあい交流促進事業	地域の団体が行う青少年の健全育成事業等補助	1,200	1,200	0
	家庭教育支援事業	江別市PTA連合会が行う研修事業等への補助 子育て中の保護者等を対象とした講演会の開催経費	508	508	0
	蒼樹大学事業	65歳以上の市民を対象とした蒼樹大学の開催	501	501	0

令和6年度 社会教育予算主要事業一覧

(単位:千円)

担当	事務事業名	主な内容	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減
生涯学習係	えべつ市民カレッジ(四大学等連携生涯学習講座)事業	市内の四大学と市が協働で実施しているふささと江別塾や大学自主公開講座等を「えべつ市民カレッジ」として開催	189	189	0
	旧町村農場保存活用推進事業	Wi-Fi環境整備にかかる経費、リニューアルオープンに向けた物品購入等	202,991	3,600	△ 199,391
	ガラス工芸館管理運営経費	ガラス工芸館の管理運営	2,117	2,210	93
	子どもの文化活動育成事業(土曜広場)	地域ボランティアによる小中学生への伝統文化教室「土曜広場」開催経費補助	1,100	1,150	50
	江別市文化協会補助金(文化協会事業・市民文化祭開催支援事業)	文化協会が実施する文化振興事業、文化協会が行う舞台・展示・文芸等の市民文化祭事業への補助	2,750	2,750	0
	文化振興奨励事業	芸術文化関係の全国大会出場者への奨励金支給	240	230	△ 10
	青少年文化賞顕彰事業	青少年に対する文化賞等顕彰経費	476	476	0
	市民芸術祭開催支援事業	まちなかコンサート(6月、12月)開催・まちなかアート月間事業開催・市民ミュージカル準備経費補助	1,400	1,400	0
	芸術鑑賞招へい事業	芸術鑑賞招へい活動への補助(音楽公演、演劇公演)	1,400	1,300	△ 100
	江別市都市提携委員会補助金	江別市都市提携委員会が行う事業への補助	1,030	600	△ 430
	市民交流施設関連経費(江別国際センター施設管理費等補助金)	江別国際センターの施設管理費等に対する補助	2,523	2,580	57

令和6年度 社会教育予算主要事業一覧

(単位:千円)

担当	事業名	主な内容	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減
生涯学習 学習係課	国際交流情報提供事業	日本語が堪能な外国人の雇用による国際交流・国際理解の支援及び 情報発信	4,015	4,349	334
	中学生国際交流事業	姉妹都市米国グレシャム市との相互交流（中学生6名派遣、6名受 入予定）	2,930	2,894	△ 36
生涯学習 青少年係課	子ども会育成事業	子ども会育成連絡協議会が行うスポーツ・文化活動への補助	737	737	0
	はたちのつどい開催事業	「はたちのつどい」の開催	571	527	△ 44
	科学体験教室開催事業	小学生を対象とした科学体験教室の開催	163	168	5
	青少年のための市民会議補助 金	青少年のための市民会議が行う健全育成事業への補助	120	120	0
	青少年キャンプ村事業	セラミックアートセンターでの小中学生自然体験 「こんがり王国」の実施	784	628	△ 156
	小中学生国内交流研修事業	友好都市土佐市との相互交流（小中学生12名派遣、12名受入予 定）	1,515	1,751	236
	地域体験活動事業	子どもを対象に地域資源を活用した体験活動（ツリークライミン グ、はじめてのお泊り会）の実施	129	155	26
生涯学習 青少年係課	江別の魅力「食」と「自然」 を満喫できる体験型学習事業	江別の持つ魅力を子どもたちに伝える日帰りの体験型学習の実施	260	260	0
	学校プール開放事業	夏休み期間中に小学校プールを児童・生徒に開放（民間事業者等へ の業務委託）	3,913	11,476	7,563

令和6年度 社会教育予算主要事業一覧

(単位:千円)

担当	事務事業名	主な内容	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減
ス ポ ー ツ 係 課	学校体育館土曜開放事業	学校休業日の土曜日、小学校体育館を地域の児童・生徒に開放	1,160	1,308	148
	社会人体育団体系開放事業	学校体育館・グラウンドの開放	263	263	0
	体育施設整備更新事業	体育施設の維持補修	7,100	7,118	18
	市民体育館改修整備事業	市民体育館管理棟外部等改修工事	12,600	55,029	42,429
	東野幌体育館整備事業	体育室床改修	0	6,985	6,985
	屋外体育施設管理運営事業	特設スケートリンクの管理経費	4,872	5,513	641
	屋内体育施設管理運営事業	市民体育館、大麻体育館、青年センター、東野幌体育館指定管理料	213,149	212,131	△ 1,018
	スポーツ少年団補助金	スポーツ少年団の事業に対する補助	1,895	1,897	2
	あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	あけぼのパークゴルフ場指定管理料に係る経費	14,869	14,874	5
	江別市スポーツ協会補助金	江別市スポーツ協会の事業に対する補助	1,562	1,296	△ 266
	森林キャンプ場管理運営事業	森林キャンプ場指定管理料	7,652	7,652	0

令和6年度 社会教育予算主要事業一覧

(単位:千円)

担当	事業名	主な内容	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減	
スポーツ係課	地域スポーツ活動活性化促進事業	スポーツ推進委員が行う地域への軽スポーツ出前講座	226	217	△ 9	
	スポーツ大会等振興補助事業	各スポーツ大会開催等スポーツ振興事業補助	40,989	41,317	328	
スポーツ係課 担当(含宿交)	【拡大】トップアスリート交流推進事業	高度な技術を有する各種スポーツ合宿利用団体に対する支援、トップアスリートと市民が交流するための機会を提供(旧:スポーツ合宿誘致推進事業)	860	4,320	3,460	
	特別支援学校フットサル大会開催支援事業	道内及び海外の特別支援学校が参加するフットサル大会の支援	380	376	△ 4	
情報図書館	子どものための読書環境整備事業	小中学校図書館の活用・充実を図るために巡回司書(4名)及び支援司書(1名)を配置	11,159	13,207	2,048	
	図書館運営管理事業	情報図書館維持管理経費、会計年度任用職員報酬等	91,171	104,440	13,269	
	市民交流施設関連経費(情報図書館)	市民交流施設における予約図書貸出・返却業務に要する経費	2,428	2,608	180	
	図書館設備等更新事業	電算システム・パソコン等の運用保守、【拡大】トイレ洋式化、照明機器LED化等図書館設備の改修	21,820	45,748	23,928	
	図書館資料整備事業	本館、分館等の図書、雑誌、CD等資料の整備	19,620	19,733	113	
	情報図書館コンピュータ学習室事業	パソコン教室の開催等	994	978	△ 16	
	情報図書館展示室事業	展示会等の開催経費	54	54	0	

令和6年度 社会教育予算主要事業一覧

(単位:千円)

担当	事業名	主な内容	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減
情報図書館	情報図書館視聴覚ライブラリー事業	視聴覚ライブラリーの整備	370	370	0
	読書普及活動事業	本館、分館の読書普及活動事業「おはなし会」等開催	372	372	0
	【新規】 情報図書館デジタル化推進事業	本や雑誌のセルフ貸出など市民の利便性向上を目的に、ＩＣタグの貼付けや関連機器等の導入に係る経費	0	171,402	171,402
郷土資料 業務係館	ふるさと江別塾～「江別を学ぶ」開催事業	市民向けの郷土史講座等	179	144	△ 35
	郷土資料館管理運営経費	管理経費	17,068	16,971	△ 97
	【新規】 郷土資料館設備更新事業	重油タンク更新工事	0	3,800	3,800
郷土資料 文化財係館	江別市野幌太々神楽伝承会補助金	市民団体による「野幌太々神楽」の伝承活動に対する補助	300	300	0
	野幌太々神楽保存会補助金	市指定文化財「野幌太々神楽」の保持団体である野幌太々神楽保存会への補助	150	150	0
	埋蔵文化財発掘調査事業	西野幌地区所在・試掘調査等	12,934	511	△ 12,423
	郷土資料館企画展開催事業	未公開の収蔵資料や、発掘した埋蔵文化財などを広く市民に公開する企画展を開催	90	90	0

令和6年度 社会教育予算主要事業一覧

(単位:千円)

担当	事業名	主な内容	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減
郷土資料館セラミックアートセンター(事業担当)	【拡大】 セラミックアートセンター企画 展開催事業	市制施行70周年記念・開館30周年記念展等開催	472	7,709	7,237
	セラミックアートセンター管 理運営経費	管理経費	39,549	42,411	2,862
	陶芸文化普及振興事業	セラミックアートセンターで実施する展覧会・陶芸教室等	6,742	7,950	1,208

資料 4

令和 5 年度 江別市社会教育総合計画（第 9 期）推進状況報告書

計画期間 令和 元 年度～ 令和 5 年度

基本理念： 江別の風土を生かし、豊かで潤いのある地域社会を創造する人づくり

上記基本理念を実現するために基本目標を 3 項目設定し、取り組みます。

基本目標 I：地域全体で子どもを守り育てる体制づくり

【基本目標 I で目指すこと】

少子高齢化や核家族化の進展、親子の関わりや地域とのつながりの希薄化など、家庭や地域の環境変化に伴い、様々な教育上の課題が指摘されています。

江別の次代を担う子どもたちが健やかに成長していくために、家庭教育に関する学習の機会や情報を充実させるとともに、学校と地域が連携・協働しながら家庭教育を支え、地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを進めていきます。

1 家庭の教育力の向上

◆成果指標 1-① 公民館の「子育て支援事業」の参加者数（人）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
1,707	1,335	765	915	887	933	————>

◆成果指標 1-② 家庭の教育力向上を支援するサービス等の利用者数（人）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
34,337	35,411	26,265	18,590	27,866	31,617	————>

2 地域の教育力の向上

◆成果指標 2-① 学校・家庭・地域の連携がとれていると思う市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
79.8%	80.5%	75.9%	74.7%	75.7%	77.7%	————>

指標：江別市まちづくり市民アンケート

◆成果指標 2-② 学校が地域交流の場として活用されていると思う市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
64.4%	65.0%	59.2%	56.6%	56.6%	58.0%	————>

指標：江別市まちづくり市民アンケート

3 子どもの可能性を引き出す教育の充実

◆成果指標 3-① ボランティア活動や体験学習活動に参加する児童生徒の割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
63.8%	60.2%	51.8%	44.2%	53.8%	54.7%	————>

指標：江別市教育委員会調査

4 子どもの安全・安心な環境づくり

◆成果指標 4-① 子育て環境が充実していると思う保護者の割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
45.6%	47.9%	51.1%	50.9%	47.9%	52.5%	

指標：江別市まちづくり市民アンケート

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

- ・青少年の健全育成と世代間交流に取り組む地域の住民団体等の主体的な活動を支援したほか、育成団体等と連携・協働して、地域の特色を生かした体験活動を実施するなど、青少年の健全育成への取組を進めました。
- ・成果指標 1-①「公民館の「子育て支援事業」の参加者数」、1-②「家庭の教育力向上を支援するサービス等の利用者数」は、R4年度に比べて増加しています。要因としては、コロナの感染法上の位置付けが5類へ移行したことを受け、参加者数・利用者数の増加につながったと考えられます。
- ・成果指標 2-①「学校・家庭・地域の連携がとれていると思う市民割合」、2-②「学校が地域交流の場として活用されていると思う市民割合」、3-①「ボランティア活動や体験学習活動に参加する児童生徒の割合」、4-①「子育て環境が充実していると思う保護者の割合」は、R4年度に比べて増加しています。
- ・現状値（29年度）と比較すると、成果指標 4-①のみ数値が上昇しており、目標を達成しているといえます。その他5つの項目については目標を上回ることはできませんでしたが、コロナ禍で停滞していた各種活動が再開し、徐々に回復傾向が見られます。
- ・今後も、子どもたちを健やかに育てていくため、地域の人材やボランティア団体などと連携した様々な体験・交流活動の機会を充実させるとともに、学校・家庭・地域が相互に連携しながら、地域全体で安全に安心して子育てできる環境づくりを進めていきます。

基本目標Ⅱ：学びを支える生涯学習の推進

【基本目標Ⅱで目指すこと】

近年平均寿命が伸び、「人生100年時代」の到来が予測されていることから、超高齢化社会を見据えた生涯学習の推進を目指す必要があります。

江別市においては、市民が学びたい時に、学びたい場所で、学びたい方法により、学ぶことができる環境づくりを目指します。

また、市民団体や企業、大学などと連携・協働し、学んだ成果が日々の生活や地域づくりに活かされる生涯学習を推進します。

1 生涯にわたって学ぶことのできる環境づくり

◆成果指標1-① 生涯学習の機会が充実していると思う市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
63.1%	69.9%	64.2%	67.1%	62.2%	68.3%	

指標：江別市まちづくり市民アンケート

◆成果指標1-② 生涯学習の施設が充実していると思う市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
66.9%	72.6%	66.8%	70.4%	65.8%	72.7%	

指標：江別市まちづくり市民アンケート

2 市民が行う学習活動への支援

◆成果指標2-① 生涯学習の情報が充実していると思う市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
62.3%	68.7%	63.3%	65.9%	59.1%	66.5%	

指標：江別市まちづくり市民アンケート

3 協働・連携による生涯学習の推進

◆成果指標3-① 学習した成果を、まちづくりやボランティア活動に活かしている市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
21.8%	30.5%	16.2%	23.1%	17.1%	20.9%	

指標：江別市まちづくり市民アンケート

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

- ・生涯学習に取り組む市民や活動団体等に、安全で快適な学習環境を提供するため、コミュニティセンター多目的ホール客席照明改修工事、野幌公民館ホール・ロビー等照明改修工事を実施しました。
- ・生涯学習事業を実施する各活動団体等が自立し、主体的に活動を展開していけるよう、社会教育関係団体への公民館施設等の使用料減免など、活動団体の安定的な運営への支援を行いました。
- ・市民の多様な学習要求に応えるとともに、市民が地域課題の解決に向けた問題意識と知識を獲得し、まちづくりに主体的に参画するための学習の場を提供するため、市内4大学と協働した生涯学習講座「ふるさと江別塾」を3年ぶりに対面形式で開催しました。
- ・成果指標については、いずれもR4年度に比べて増加しています。現状値（H29年度）と比べると、3-①「学習した成果を、まちづくりやボランティア活動に活かしている市民割合」は減少していますが、それ以外の項目については増加の結果となっています。基本目標Ⅱについては、計画期間の5年間で概ね目標に達成しているといえます。
- ・今後も、市民の主体的な学びを支援するため、市民ニーズに応じた学習機会や学習情報の提供、社会教育施設の計画的な施設整備を進めるとともに、市民の学んだ成果が地域社会に還元されるよう、必要な情報の積極的な提供に努めます。

基本目標Ⅲ：地域で育まれた多様な文化の再発見と創造

【基本目標Ⅲで目指すこと】

文化・芸術活動の促進と文化遺産の保存活用は、全ての市民に豊かで潤いのある暮らしをもたらし、地域の特色づくりに重要な役割を果たします。

市民が関心・意欲を持って活動に取り組めるよう主体的な活動を支援し、文化施設の環境整備を進めることで、市民と共に創造する文化・芸術活動の充実を目指します。

また、江別市には多くの埋蔵文化財や歴史的建造物、伝統文化などがあり、これらを市民の誇れる共有財産としていくため、調査研究・保存を通して郷土学習機会を提供するなど、有効な活用を図ります。

1 文化・芸術活動の促進

◆成果指標 1-① 文化・芸術活動に参加している市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
23.5%	26.7%	22.8%	20.9%	26.6%	25.0%	↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

2 文化施設の利活用促進

◆成果指標 2-① 過去1年間に文化施設を利用した市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
30.5%	32.0%	23.6%	24.9%	25.9%	29.7%	↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

3 文化遺産の保存と活用

◆成果指標 3-① 文化財や歴史遺産の活用により、個性豊かな文化が育っていると思う市民割合（％）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
36.3%	38.9%	42.1%	40.6%	35.3%	34.0%	↗

指標：江別市まちづくり市民アンケート

◆成果指標 3-② 郷土文化・歴史を学ぶ事業の開催数（回）

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
48	46	46	38	48	49	→

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

- ・市民に質の高い文化・芸術を鑑賞する機会や幅広い活動の場を提供するため、音楽・演劇公演の開催や文化活動団体の事業に対し支援を行いました。
- ・郷土資料館、セラミックアートセンターでは、ふるさとへの理解や陶芸文化への興味関心を高める学習機会を提供するため、郷土史や陶芸に関する各種講座・教室を開催しました。
- ・貴重な歴史的建造物を後世に引き継いでいくため、江別の酪農の歴史・産業を伝える「旧町村農場」の大規模改修工事を行い、新たな機能を付加し、地域の活性化に寄与する施設として整備しました。
- ・成果指標 1-①「文化・芸術活動に参加している市民割合」、3-①「文化財や歴史遺産の活用により、個性豊かな文化が育っていると思う市民割合」はR4年度に比べて減少し、2-①「過去1年間に文化施設を利用した市民割合」、3-②「郷土文化・歴史を学ぶ事業の開催数」は増加の結果となっています。
- ・現状値（H29年度）と比較すると、成果指標 2-①及び3-①については、目標達成とはなりません。第10期社会教育総合計画においても成果指標としていることから、文化財や歴史遺産をより身近な市民共有の財産として知っていただくため、効果的な情報発信を継続して行っていく必要があります。
- ・郷土の歴史を後の世代に正しく継承していくため、引き続き、歴史文化資源の保存及び利活用を推進するとともに、郷土資料館の展示の充実や、各種講座の開催等を通じて、市民への郷土史学習の機会を提供していきます。

資料 5

江別市旧町村農場のリニューアルについて

江別市旧町村農場は、昭和3年に石狩郡樽川から江別町対雁（現江別市いずみ野）へ移転後、90年以上が経過し施設の老朽化が進んだことから、令和5年度に大規模改修を行い、令和6年6月に新たな機能を加えリニューアルオープン

1 施設概要

所在地	江別市いずみ野25番地の1		開設年月	平成8年10月	
施設内容 (単位：㎡)	敷地面積	11,319.96	延床面積	1,053.65	
	旧町村邸	木造平屋建 334.60	第一牛舎	木造平屋建 655.47	
	製酪室	煉瓦造平屋建 49.73	屋外便所	R C平屋建 13.85	
施設の 管理運営	平成20年度から指定管理者制度導入 現在の指定管理者：江別河川防災環境事業協同組合				
カフェ・売店の 設置運営	一般社団法人えべつ観光協会（指定管理者からの業務委託）				

2 改修の経緯

令和4年6、7月 市民ワークショップ～事業説明、質疑応答、意見交換、意見聴取
～11月 関係団体等と意見交換、旧町村農場保存活用整備方針策定
令和4年4～5年2月 旧町村農場改修工事实施設設計業務委託発注、完了
令和5年5月 旧町村農場改修工事発注、旧町村農場展示改修工事発注
令和5年12、6年2月 旧町村農場改修工事竣工、旧町村農場展示改修工事竣工
令和6年5月 W i - F i 設備工事発注、竣工、駐車場及び屋外工作物整備

3 改修の概要（事業費～4年度：12,138千円、5年度：179,025千円）

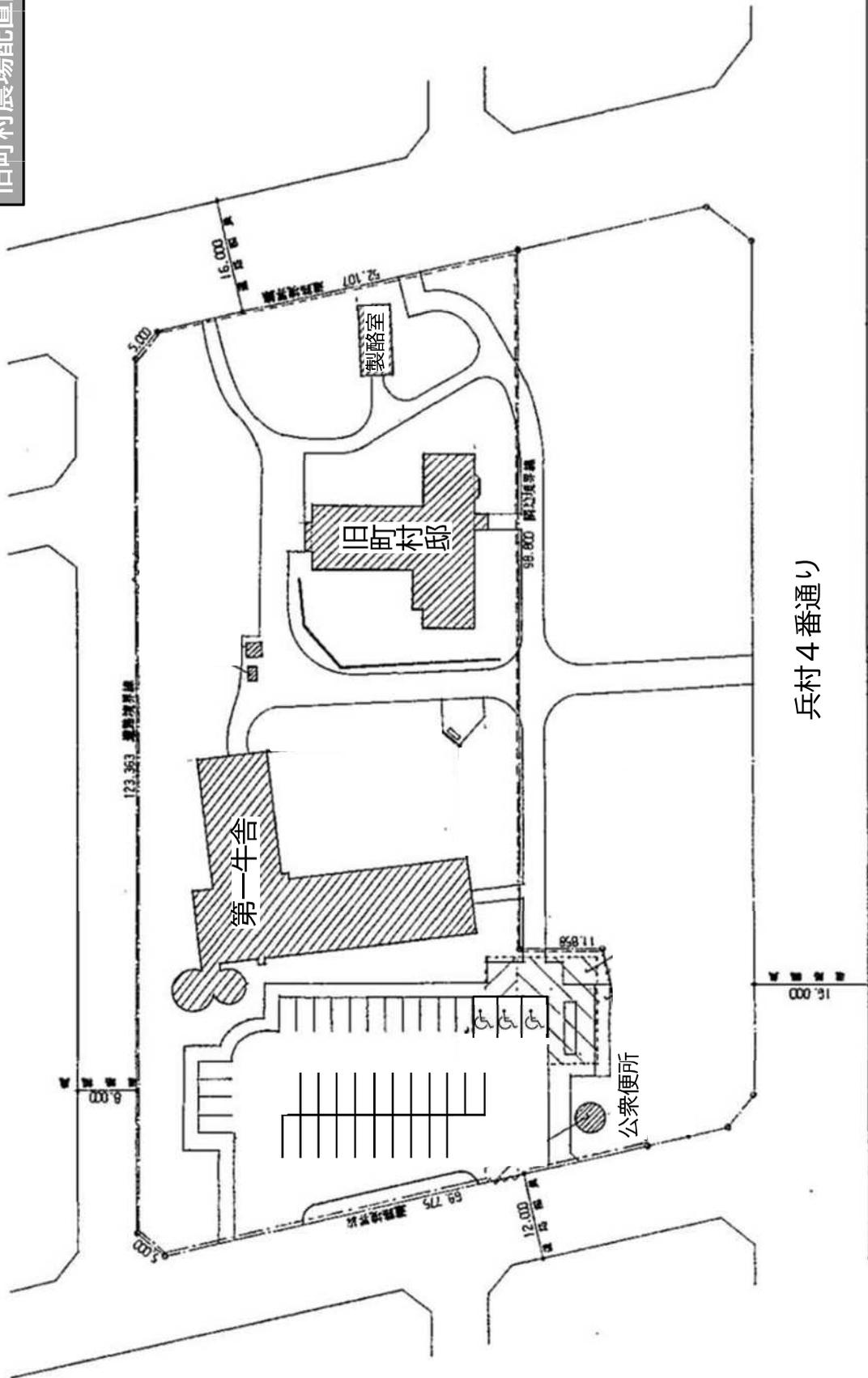
施設整備の方向性	改修の内容
老朽改修、展示施設の整備	
歴史的建造物の保全	外壁、屋根、土台の補修など老朽化した建物を改修
酪農の歴史を伝える施設	パネルや農機具の展示を再構築、W i - F i 環境を整備し、デジタルを活用した音声や映像による展示を新設 子どもが遊びながら酪農に触れる子どもスペースを整備
新たな機能の付加	
誰でも利用しやすい施設 (貸室の整備等)	会議や研修、講演、セミナー、体験会等に利用できる多目的室や授乳室を整備、屋外トイレをバリアフリー化
市民の活動を支える施設	多目的室を活用した文芸作品の発表や鑑賞、展示の開催
立ち寄り・周遊拠点となる施設	乳製品や乳飲料、江別特産品を提供するカフェ・売店の設置、他の観光関連施設と連携した立ち寄り拠点となる施設

4 利活用の促進

指定管理者と観光協会が協力・連携し、また、他の観光関連施設と連携して、様々な自主事業を開催・展開していくほか、ホームページ等による施設の魅力とイベント情報の発信を強化し、施設の利活用促進に向けた取り組みを推進

- ・ 提供品目や販売品目の増のほか、随時の見直しによるカフェ・売店の充実
- ・ モルック体験会、えべつマルシェ、写真撮影会、地元産野菜を活用した料理や伝統工芸品販売会などの事業、イベントを企画・開催
- ・ 乳業メーカーの協力によるバターづくりやチーズセミナーなどの講演、体験会を開催
- ・ 他の観光関連施設、近隣の商業施設等との協力・連携によるコーヒーセミナー、蚤の市などの事業、イベントを企画・開催
- ・ ホームページのリニューアルをはじめ、SNS（インスタグラム、フェイスブック、X）を使った効果的な情報発信

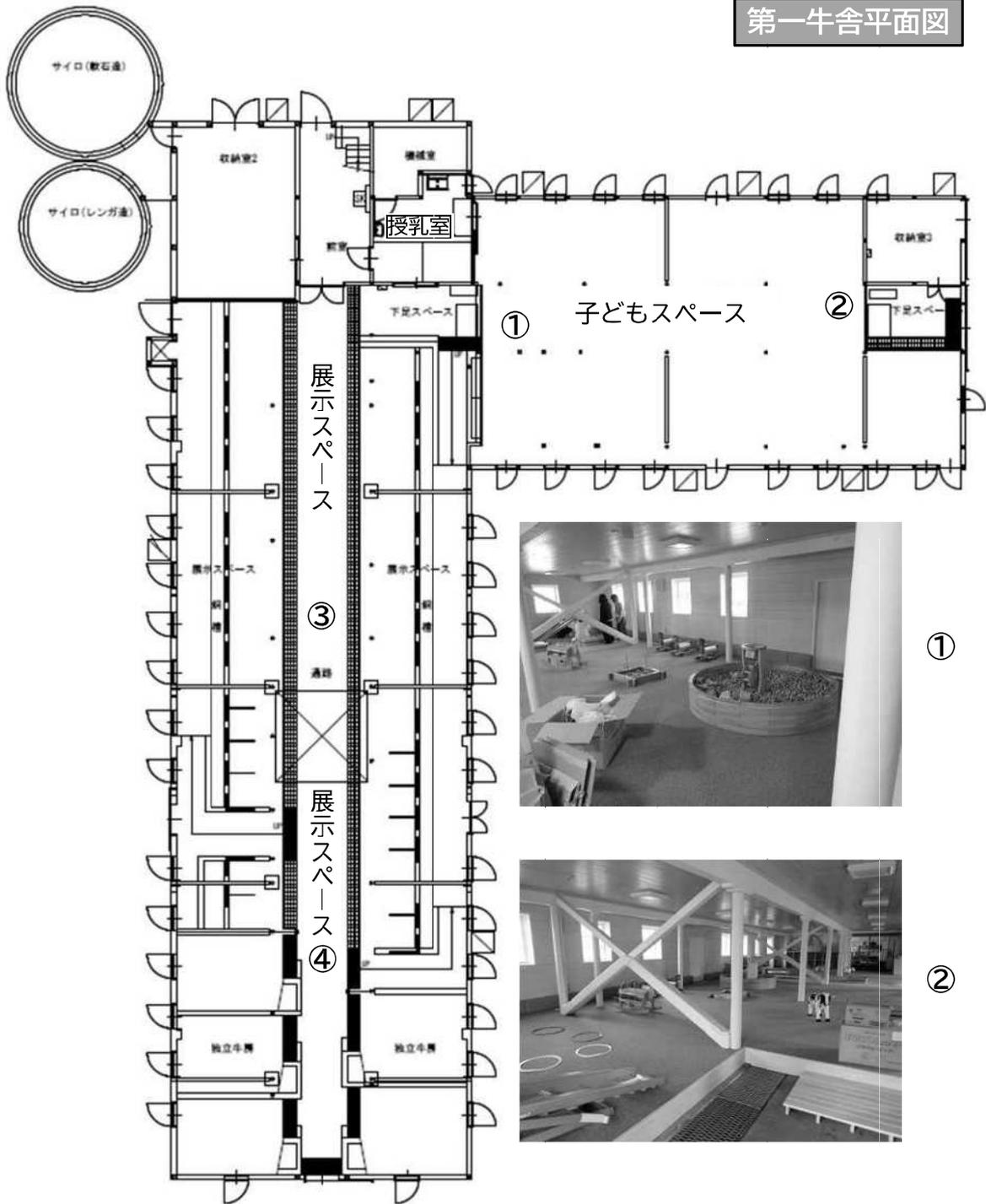
旧町村農場配置図



江別第三中学校

兵村4番通り

第一牛舎平面図



①



②



③



④